

浜松市校長育成指標 校長に求められる専門的力量

資質能力	項目	具体的な行動例	
未来創造への人づくり・市民協働による人づくりの推進	学校経営力	情報収集と実態把握	学校の実態(児童生徒の学習・生活、保護者・地域からの期待、地域社会の環境等)に関する情報を収集し、課題等を把握している。
		ビジョンの構築と共有	社会の動向や国、市の教育施策を踏まえつつ、学校のビジョン(目標、経営計画等も含む)を構築し、校内外(全ての教職員、児童生徒、保護者及び地域社会等)と共有する。
		ビジョンの実現	ビジョンを実現するための教育課程をつくり、教育内容や時間の適切な配分、必要な人的・物的な資源を把握し、必要に応じて外部に働き掛けてそれらを整えている。
		ビジョンの検証	学校全体でPDCAサイクルを確立して教育活動に取り組むことで、ビジョンを検証しつつ、未来創造への人づくり・市民協働による人づくりを進める。
	管理運営力	学校全体の業務改善の推進	チーム学校の考え方を踏まえ、外部機関との連携・外部人材の活用や学校業務の合理化を図る等、教育活動が計画的・効果的に行われる体制を構築している。
		危機管理体制の推進	児童生徒と教職員が、安心・安全な環境のもとで教育活動に取り組めるように、危機管理に関する組織的な活動を推進している。
		教職員の管理・監督	教職員の能力・適性・勤務状況・健康状況等を把握し、適切な指導助言を行うとともに、現場規律を確保して信用失墜行為の根絶を推進する。
	人材育成力	教育活動活性化への体制づくり	より質の高い教育活動を実現するために、教職員が意欲的に能力向上に向けて学び続けることができる体制を構築している。
		働きやすい環境づくり	教職員の間、協働、信頼の関係、公正、公平の姿勢・態度が定着するような環境をつくっている。
		教職員に対する理解・支援	育成指標に示されたキャリア段階における教職員一人一人の資質能力の現状を的確に把握し、指導助言を行うとともに、適材適所の人材配置をしている。
	連携協働力	実態の発信と市民協働意識の強化	様々な方法、機会を用いて、教育活動の成果と課題を発信し、家庭・地域社会からの信頼感と協働して人づくりを進める意識を強化する。
		「地域とともにある学校」づくり	地域の人々と目標やビジョンを共有し、地域と一体となって子供たちを育む「地域とともにある学校」づくりを推進する。

浜松市園長育成指標 園長に求められる専門的力量

資質能力	項目	具体的な行動例	
未来創造への人づくり・市民協働による人づくりの推進	幼稚園経営力	情報収集と実態把握	幼稚園の実態(園児の遊び・生活、保護者・地域からの期待、地域社会の環境等)に関する情報を収集し、課題等を把握している。
		ビジョンの構築と共有	社会の動向や国、市の教育施策を踏まえつつ、幼稚園のビジョン(目標、経営計画等も含む)を構築し、園内外(全ての教職員、園児、保護者及び地域社会等)と共有する。
		ビジョンの実現	ビジョンを実現するための教育課程をつくり、教育内容や時間の適切な配分、必要な人的・物的な資源を把握し、必要に応じて外部に働き掛けてそれらを整えている。
		ビジョンの検証	幼稚園全体でPDCAサイクルを確立して教育活動に取り組みことで、ビジョンを検証しつつ、未来創造への人づくり・市民協働による人づくりを進める。
	管理運営力	幼稚園全体の業務改善の推進	チーム幼稚園の考え方を踏まえ、外部機関との連携・外部人材の活用や幼稚園業務の合理化を図る等、教育活動が計画的・効果的に行われる体制を構築している。
		危機管理体制の推進	園児と教職員が、安心・安全な環境のもとで教育活動に取り組めるように、危機管理に関する組織的な活動を推進している。
		教職員の管理・監督	教職員の能力・適性・勤務状況・健康状況等を把握し、適切な指導助言を行うとともに、現場規律を確保して信用失墜行為の根絶を推進する。
	人材育成力	教育活動活性化への体制づくり	より質の高い教育活動を実現するために、教職員が意欲的に能力向上に向けて学び続けることができる体制を構築している。
		働きやすい環境づくり	教職員の間には、協働、信頼の関係、公正、公平の姿勢・態度が定着するような環境をつくっている。
		教職員に対する理解・支援	育成指標に示されたキャリア段階における教職員一人一人の資質能力の現状を的確に把握し、指導助言を行うとともに、適材適所の人材配置をしている。
	連携協働力	実態の発信と市民協働意識の強化	様々な方法、機会を用いて、教育活動の成果と課題を発信し、家庭・地域社会からの信頼感と協働して人づくりを進める意識を強化する。
		「地域とともにある幼稚園」づくり	地域の人々と目標やビジョンを共有し、地域と一体となって子供たちを育む「地域とともにある幼稚園」づくりを推進する。

浜松市教員育成指標

浜松市が目指す教職員の姿		愛情と情熱を持ち続ける教職員				専門性と指導力を磨き続ける教職員				
キャリア段階	0 段階 養成期	1 段階 基礎期		2 段階 向上期		3 段階 充実・発展期		4 段階 深化・貢献期		
	浜松市が求める着任時の姿	教育活動に必要な基礎的な知識及び指導技術を習得し、組織の一員として行動する実践的指導力を付ける。		学習指導や生徒指導の専門的な知識及び技能を習得し、自立した教員として学校運営の一翼を担う力を付ける。		学校運営・経営等に関する知識及び技能を習得し、自身の得意分野の伸長を図るとともに、リーダーとして学校運営のための調整力を付ける。		学校運営上重要な役割を担い、他の職員への指導・助言など指導的役割や、学校や地域の教育力向上に貢献できる力を付ける。		
経験年数(目安)	大 学	1	2~3		4~10	9~12	11~20		21~	
【参考】 教育センターにおける研修	● 先生のためご講座 ● 赴任前講座	採用 ● 初任者研修	● 二年目研修	● 三年目研修	← 教師塾塾生 ● 六年目研修	● 資中堅 向上教諭 研修	← 教師塾師範 スーパーティーチャー	● 新任 主任 教務 研修	● 新任 教頭 研修	● マ 管 理 職 メ 研 修 ト
教育的素養		教職人生を通して、豊かな人間性、教育に対する情熱・誇り、教育的愛情、教育者としての使命感の維持・向上を図りながら、 たゆまぬ自己改革に努めている。								
未来創造への人づくり・市民協働による人づくりの推進	求められる資質・能力	A 授業を創る力	A0 ① 授業構想 ② 指導技能 ③ 省察	A1 A1① 学習指導要領に沿い、本時のねらいを意識し、目標・活動・評価が一体となった学習計画を立てるとともに、先輩教員の助言を得ながら単元計画や評価計画を立てる。 A1② 「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業を計画し、実践する。 A1③ 子供の発言や机間指導により、理解度を確かめながら授業実践するとともに、評価規準により子供の学びを評価する。 A1④ 日々の授業実践を振り返り、自身の課題を把握・分析し、授業改善を図る。 A1①②③ カリキュラム・マネジメントについて理解を深める。	A2 A2① 学習指導要領及び学校の指導方針を踏まえ、子供の実態に即した本時の学習計画を立てるとともに、付けたい力を明確にし、見直しをもった単元計画や評価計画を立てる。 A2② 子供の発言や反応に適切に対応し授業実践するとともに、学習状況に応じて、子供に適切な評価・支援を行う。 A2③ 自ら課題意識をもち、進んで授業を参観したり、研究授業を実践したりすることで、学んだことを授業改善に活かす。 A2①②③ 組織の一員としてカリキュラム・マネジメントの推進を図る。	A3 A3①②③ 子供の実態や地域の特色を生かした授業を実践するとともに適切な評価・支援を行う。 学習指導において同僚や若手教員に適切な指導・助言を行う。 組織のリーダーとして、カリキュラム・マネジメントの推進を図る。	A4 A4①②③ 子供の実態や地域の特色を生かした授業を実践するとともに適切な評価・支援を行う。 若手教員や中堅教員の授業力向上や学校教育目標達成に貢献する。 全教職員によるカリキュラム・マネジメントが推進できるように組織の環境を整える。			
		B 子供と関わる力	B0 ① 児童生徒理解 ② 児童生徒指導 ③ 発達支援教育	B1 B1① 子供の内面を共感的に理解し、先輩教員等の助言を得ながら、一人一人の教育的ニーズに応じた支援・指導を行う。 B1② 子供は集団との関わりの中でより成長することを理解し、先輩教員等の助言を得ながら規律のある望ましい集団づくりを行う。 B1③ 先輩教員の助言を得ながら個別の教育支援計画を作成し、それに基づいて適切な支援・指導を行う。	B2 B2① 子供を取り巻く環境を的確に把握した上で子供理解を深め、他の職員と連携を図りながら、自己実現(自分らしさ)につながっていくよう適切な支援・指導を行う。 B2② 子供同士が高め合おうとする集団へ成長させるために、他の職員と連携を図りながら、適切な支援・指導を行う。 B2③ 校内組織や関係機関等との連携を推進することで、より効果的な支援・指導を行う。	B3 B3①② 個や集団に対する支援・指導について、組織においてリーダーシップを発揮する。 B3③ 特別な配慮を必要とする子供に対する支援・指導について、組織においてリーダーシップを発揮する。	B4 B4①②③ 教職員相互で生徒指導に関する情報の共有化・指導の一体化が図られるように、組織の環境を整える。 関係機関等と連携して子供を支援する体制を確立する。また、校内組織等に対し、適切な指導・助言を行う。			
		C よりよい教育を進め、高める力	C0 ① 経営能力 ② 危機管理 ③ 組織力 ④ 家庭・地域等との連携・協働	C1 C1① 学級担任の役割と職務内容について理解し、学級経営方針を策定し、実践する。 C1② 危機管理の重要性を理解し、安全指導・安全管理ができる。 C1③ 組織の一員として、与えられた役割について報告・連絡・相談を行い対応する。 C1④ 保護者、地域、関係機関等と積極的に関わり、連携・協働した教育活動を行う。	C2 C2① 学校教育目標と教育計画を踏まえて、学級経営、学年経営及び教科等の経営方針を策定し、実践する。 C2② 様々な教育活動での危険・危機について理解し、課題に応じて指導するとともに環境を整備する。 C2③ 組織の一員として、求められている役割を理解して積極的に対応する。 C2④ 保護者、地域、関係機関等との関わりを深め、連携・協働した教育活動を行う。	C3 C3① 学校教育目標の実現に向けて指導の重点を定め、教育活動の活性化を図る。 C3② 様々な教育活動での危険・危機を予測し、未然防止を図るとともに、早期発見、早期対応に努める。 C3③ 組織のリーダーとして、互いのよさを認め合い、主体的に学校運営に参画する。 C3④ リーダーシップを発揮し、保護者、地域、関係機関等とのネットワークを形成する。	C4 C4① 経営方針を受け、学校運営について、ビジョンの構想やプランの構築に参画する。 C4② 様々な教育活動での危険・危機を予測し、未然防止や抜本的改善、再発防止を組織的に推進する。 C4③ 学校教育目標達成のために、組織の特性を見極め、組織力を高める指導・助言を行う。 C4④ 保護者、地域、関係機関等とのネットワークを形成し、環境の整備や指導・助言等を行い、連携・協働ができる組織体制の構築を推進する。			

令和3年度 浜松市教員育成指標から見た教職員研修

キャリア段階	1 段階		2 段階		3 段階		4 段階		
	基礎期		向上期		充実・発展期		深化・貢献期		
素養	1	2	3	4	5	6	7	8	
求められる資質・能力	A 授業を創る力 ① 授業構想 ② 指導技能 ③ 省察	A 1 ①	A 2 ①	A 3	A 4	◆希望「研究員研究発表会」「理科教育」「プログラミング教育研修Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ」「情報教育研修Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ」「小学校外国語科研修Ⅰ,Ⅱ」 ◇該当者皆「拠点校指導教員・特別校指導教員研修①②」 ◆免許必修「教職についての省察」「国の教育政策や世界の教育の動向」 ◆免許選択「学力観の変遷」「学力向上」「保健教育と学校保健」「情報モラル教育」「園・学校教育における食育の展開」「食物アレルギー」			
		A 1 ②	A 2 ②	A 3	A 4	◆希望「研究員研究発表会」「スーパーティーチャー授業公開」「理科研修」「プログラミング教育研修Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ」「情報教育研修Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ」「小学校外国語科研修Ⅰ,Ⅱ」 ◆初任研③学習指導法Ⅰ(授業の指導技術)④学習指導法Ⅱ(単位の授業構想)⑤学習指導法Ⅲ(主体的・対話的で深い学び)⑥人間関係づくり⑦特別活動・学習指導法Ⅳ(指導案検討)⑧学習指導法Ⅴ(模擬授業)⑨学習指導法Ⅵ(代表授業) ◆2年研②⑤教科指導④情報教育 ◆3年研①次世代型教育			
		A 1 ③	A 2 ③	A 3	A 4	◆希望「SDGs研修①②」 ◆初任研⑩学習指導法Ⅵ(代表授業)⑪幼児教育⑫個別課題研修Ⅳ(発表)、初任研の振り返り ◆2年研⑤教科指導 ◆3年目研修③教師の成長を促すコーチング			
	B 子供と関わる力 ① 児童生徒理解 ② 児童生徒指導 ③ 発達支援教育	B 1 ①	B 2 ①	B 3	B 4	◆希望「教育相談研修(ピア・サポート)」「外国人児童生徒等教育研修Ⅰ,Ⅱ」「DLA研修」 ◆初任研、新採教員⑨褒め方叱り方⑩生徒指導⑪不登校対応⑫外国人指導、児童虐待 ◇該当者皆「外国人担当者研修」「新任日本語指導加配教員研修」「外国人児童生徒教育スキルアップ研修①②」			
		B 1 ②	B 2 ②	B 3	B 4	◆希望「教育相談研修(ピア・サポート)」「外国人児童生徒等教育研修Ⅰ,Ⅱ」 ◆初任研、新採教員⑨褒め方叱り方⑩生徒指導⑪不登校対応⑫外国人指導、児童虐待⑬個別課題研修Ⅳ ◇該当者皆「新任日本語指導加配教員研修」			
		B 1 ③	B 2 ③	B 3	B 4	◆希望「発達支援学級担当教員研修Ⅰ,Ⅱ」「発達支援教育Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ,Ⅴ-①,Ⅴ-②」 ◆初任研⑭発達支援教育 ◆2年研③発達支援教育 ◇該当者皆「新規発達支援学級担当教員研修①～④」「新規小中学校発達支援教育コーディネーター研修」			
	C ちよいちよい教育を進め、高める力 ① 経営能力 ② 危機管理 ③ 組織力 ④ 家庭・地域等との連携・協働	C 1 ①	C 2 ①	C 3 ①	C 4 ①	◆希望「学級経営研修」 ◆初任研②学級経営(年度初め指導、学習規律) ◆2年研⑥キャリア教育 ◆3年研③教師の成長を促すコーチング ◆新採教員⑬感染症予防、対応			
		C 1 ②	C 2 ②	C 3 ②	C 4 ②	◆初任研、新採教員③危機管理対応(安全・健康)			
		C 1 ③	C 2 ③	C 3 ③	C 4 ③	◆希望「養護教員スキルアップ研修Ⅰ,Ⅱ」 ◆初任研⑮学校組織マネジメント(基礎編) ◆3年研②カリキュラム・マネジメント			
		C 1 ④	C 2 ④	C 3 ④	C 4 ④	◆希望「地域とともにある学校づくり研修」 ◆初任研、新採教員④家庭との連携			
	◆希望研修 : どの教員も希望すれば受講できる研修 ◆経験研修 : どの教員も必ずその段階で受講する研修 ◆推奨研修 : 園、学校、教育委員会より推薦を受けて参加 ◆免許状更新講習 : 免許状更新講習で、受講する研修 ◆全校者皆 : 全学校から担当者が参加、校内にて伝達研修を行う ◇該当者皆 : 該当者のみが参加する研修								

校内的の伝達(希望研修受講者による)

浜松市教員育成指標（幼稚園教諭）

浜松市が目指す教職員の姿		愛情と情熱を持ち続ける教職員			専門性と指導力を磨き続ける教職員				
キャリア段階	0 段階	1 段階		2 段階	3 段階		4 段階		
	着任時	基礎期		向上期	充実・発展期		深化・貢献期		
	浜松市が求める着任時の姿	教育活動に必要な基礎的な知識及び指導技術を習得し、組織の一員として行動する実践的指導力を付ける。		保育指導の専門的な知識及び技能を習得し、自立した教員として幼稚園運営の一翼を担う力を付ける。		幼稚園運営・経営等に関する知識及び技術を習得し、自身の得意分野の伸長を図るとともに、リーダーとして幼稚園運営のための調整力を付ける。		幼稚園運営上重要な役割を担い、他の職員への指導・助言など指導的役割や、幼稚園や地域の教育力向上に貢献できる力を付ける。	
経験年数(目安)	大 学	1	2～3		4～8		9～12	9～15	16～
【参考】 教育センターにおける研修		採用 ● 初任者研修	● 基礎期選択研修		← 教師塾塾生 ● 向上期選択研修		● 中堅向上研修 ← 新採研講師 主任研修		● 主任研修
教育的素養	教職人生を通して、豊かな人間性、教育に対する情熱・誇り、教育的愛情、教育者としての使命感の維持・向上を図りながら、 たゆまぬ自己改革に努めている。								
未来創造への人づくり・市民協働による人づくりの推進	求められる資質・能力	A 保育を創る力	① 保育構想 ② 保育技能 ③ 省察	A0 子供の発達に関して理解する。 保育のねらい・内容について理解する。 保育を構想する方法について理解する。 カリキュラム・マネジメントについて理解する。	A1 A1① 幼稚園教育要領に沿い、ねらい・内容を意識し、指導計画について理解するとともに、先輩教員の助言を得ながら短期の指導計画を立てる。 A1①② 「主体的・対話的で深い学び」を実現する保育を計画し、実践する。 A1② 子供の環境への関わり方や遊びの展開において、学びや育ちを確かめながら保育実践するとともに、ねらい・内容に照らして子供理解に基づいた評価をする。 A1③ 日々の保育実践を振り返り、自身の課題を把握・分析し、保育改善を図る。 A1①②③ カリキュラム・マネジメントについて理解を深める。	A2 A2① 幼稚園教育要領及び幼稚園の指導方針を踏まえ、子供の実態に即した短期の指導計画を立てるとともに、付けたい力を明確にし、見直しをもって長期の指導計画を見直す。 A2② 子供の環境への関わり方や遊びの展開に適切に対応し保育実践するとともに、学びや育ちを捉え、子供理解に基づいた適切な評価・支援を行う。 A2③ 自ら課題意識をもち、進んで保育を参観したり、研究保育を実践したりすることで、学んだことを保育改善に活かす。 A2①②③ 組織の一員としてカリキュラム・マネジメントの推進を図る。	A3 A3①②③ 子供の実態や地域の特色を生かした保育を実践するとともに子供理解に基づいた適切な評価・支援を行う。 保育指導において同僚や若手教員に適切な指導・助言を行う。 組織のリーダーとして、カリキュラム・マネジメントの推進を図る。	A4 A4①②③ 子供の実態や地域の特色を生かした保育を実践するとともに子供理解に基づいた適切な評価・支援を行う。 若手教員の保育力向上や幼稚園教育目標達成に貢献する。 全教職員によるカリキュラム・マネジメントが推進できるように組織の環境を整える。	
		B 子供と関わる力	① 子供理解 ② 集団づくり ③ 発達支援教育	B0 子供の発達に関して理解する。 個と集団を捉える意義・目的・指導の方法(連携・相談等)について理解する。 特別な配慮を必要とする子供の支援について理解する。	B1 B1① 子供の内面を共感的に理解し、先輩教員等の助言を得ながら、一人一人の教育的ニーズに応じた支援・指導を行う。 B1② 子供は集団との関わりの中でより成長することを理解し、先輩教員等の助言を得ながら一人一人の心の基盤づくり・生活の基盤づくり及び規律のある望ましい集団づくりを行う。 B1③ 先輩教員の助言を得ながら個別の教育支援計画を作成し、それに基づいて適切な支援・指導を行う。	B2 B2① 子供を取り巻く環境を的確に把握した上で子供理解を深め、他の職員と連携を図りながら、自己実現(自分らしさ)につながっていくよう適切な支援・指導を行う。 B2② 子供同士が高め合おうとする集団へ成長させるために、他の職員と連携を図りながら、適切な支援・指導を行う。 B2③ 園内組織や関係機関等との連携を推進することで、より効果的な支援・指導を行う。	B3 B3①② 個や集団に対する支援・指導について、組織においてリーダーシップを発揮する。 B3③ 特別な配慮を必要とする子供に対する支援・指導について、組織においてリーダーシップを発揮する。	B4 B4①②③ 教職員相互で個や集団に関する情報の共有化及び支援・指導の一体化が図られるように、組織の環境を整える。 関係機関等と連携して子供を支援する体制を確立する。また、園内組織等に対し、適切な指導・助言を行う。	
		C よりよい教育を進め、高める力	① 経営能力 ② 危機管理 ③ 組織力 ④ 家庭・地域等との連携・協働	C0 子供を育てるため、連携・協働の必要性について理解する。 幼稚園の在り方・役割・責任等について理解する。 教員の在り方・役割・責任等について理解する。 子供を守るためのリスクやその対応について理解する。 子供を育てるため、明確なビジョンをもつ必要性とその内実を理解する。 他者の助言を受け入れる謙虚さと誠実さをもっている。	C1 C1① 学級担任の役割と職務内容について理解し、学級経営方針を策定し、実践する。 C1② 危機管理の重要性を理解し、安全指導・安全管理ができる。 C1③ 組織の一員として、与えられた役割について報告・連絡・相談を行い対応する。 C1④ 保護者、地域、関係機関等と積極的に関わり、連携・協働した教育活動を行う。	C2 C2① 幼稚園教育目標と教育計画を踏まえて、学級経営、学年経営の経営方針を策定し、実践する。 C2② 様々な教育活動での危険・危機について理解し、課題に応じて指導するとともに環境を整備する。 C2③ 組織の一員として、求められている役割を理解して積極的に対応する。 C2④ 保護者、地域、関係機関等との関わりを深め、連携・協働した教育活動を行う。	C3 C3① 幼稚園教育目標の実現に向けて指導の重点を定め、教育活動の活性化を図る。 C3② 様々な教育活動での危険・危機を予測し、未然防止を図るとともに、早期発見、早期対応に努める。 C3③ 組織のリーダーとして、互いのよさを認め合い、主体的に幼稚園運営に参画する。 C3④ リーダーシップを発揮し、保護者、地域、関係機関等とのネットワークを形成する。	C4 C4① 経営方針を受け、幼稚園運営について、ビジョンの構想やプランの構築に参画する。 C4② 様々な教育活動での危険・危機を予測し、未然防止や抜本的改善、再発防止を組織的に推進する。 C4③ 幼稚園教育目標達成のために、組織の特性を見極め、組織力を高める指導・助言を行う。 C4④ 保護者、地域、関係機関等とのネットワークを形成し、環境の整備や指導・助言等を行い、連携・協働ができる組織体制の構築を推進する。	

令和3年度 浜松市教員育成指標から見た教職員研修(幼稚園教諭)

キャリア段階		1 段階 基礎期		2 段階 向上期		3 段階 充実・発展期		4 段階 深化・貢献期	
素養		1	◆初任研①辞令伝達、サービスの宣誓、教育長講話、幼稚園教諭としての心構え ②教職員の勤務と公務員としての在り方、はままつづくり未来プラン、浜松市の幼児教育、人間関係づくり ④接遇、家庭との連携、健康管理 ⑤福祉体験、人間関係づくり ⑥自然素材 ⑦小学校教育 ⑧幼稚園体験 ⑨UD、倫理 ⑩所長講話 ③⑥⑩個別課題研修 ◆2年研③キャリアプランニング	2	◆6年研①教員育成指標 ③所長講話 ◆推薦「浜松教師塾・塾生」	3	◆中堅研①教育長講話、振り返り ④所長講話、キャリアプラン作成 ◆免許必修「はままつ教育(教育長)」 ◆免許選択「学び続ける教師に」	4	◆免許必修「はままつ教育(教育長)」 ◆免許選択「学び続ける教師に」
求められる資質・能力	A 授業を創る力 ① 保育構想 ② 指導技能 ③ 省察	A 1 ①	◆希望「これからの幼児教育研修」「複式学級等指導研修」 ◆初任研③環境構成 ◆2年研②幼稚園教育要領の理解	A 2 ①	◆希望「これからの幼児教育研修」「複式学級等指導研修」 ◆6年研①資質・能力を育む保育の展開	A 3	◆希望「研究員研究発表会」「保育活動研修」「これからの幼児教育研修」「情報教育研修Ⅰ,Ⅱ」「複式学級等指導研修」 ◆免許必修「教職についての省察」「国の教育政策や世界の教育の動向」 ◆免許選択「健康教育と学校保健」「園・学校教育における食育の展開」「食物アレルギー」	A 4	◆希望「研究員研究発表会」「保育活動研修」「これからの幼児教育研修」「複式学級等指導研修」 ◆免許必修「教職についての省察」「国の教育政策や世界の教育の動向」 ◆免許選択「健康教育と学校保健」「園・学校教育における食育の展開」「食物アレルギー」
		A 1 ②	◆希望「研究員研究発表会」「スーパーティーチャー授業公開」「保育活動研修」「情報教育研修Ⅰ,Ⅱ」 ◆初任研⑧幼稚園保育参観	A 2 ②	◆希望「研究員研究発表会」「スーパーティーチャー授業公開」「保育活動研修」「情報教育研修Ⅰ,Ⅱ」 ◆6年研②選択				
		A 1 ③	◆希望「これからの幼児教育研修」 ◆初任研⑥幼児理解に基づいた評価の基本 ⑩初任研の振り返り ◆2年研①幼児理解に基づいた評価	A 2 ③	◆希望「これからの幼児教育研修」 ◆6年研①資質・能力を育む保育の展開 ③実践発表				
	B 子供と関わる力 ① 子供理解 ② 集団づくり ③ 発達支援教育	B 1 ①	◆希望「教育相談研修(ピア・サポート、不登校対応)」 ◆初任研⑥幼児理解に基づいた評価 ◆2年研①虐待対応	B 2 ①	◆希望「教育相談研修(ピア・サポート、不登校対応)」 ◆6年研②選択研修	B 3	◆希望「教育相談研修(ピア・サポート、不登校対応)」「発達支援教育Ⅰ,Ⅲ,Ⅳ,V-①,V-②」「生徒指導研修①②」「いじめ対策コーディネーター研修①②」「虐待対応研修」「人権教育指導者研修(担当者)」「通級指導教室(言語)担当教員研修」 ◆全国悉皆「幼稚園発達支援教育コーディネーター研修」 ◇該当悉皆「新規幼稚園発達支援コーディネーター研修①②」 ◆免許必修「子どもの変化についての理解」 ◆免許選択必修「教育相談」「ストレスマネジメント」 ◆免許選択「教育相談(不登校対応)」「学校における心理・社会面のアセスメント」「発達支援教育の現状と課題」「ライフステージからみた発達障がい」	B 4	◆希望「発達支援教育Ⅰ,Ⅲ,Ⅳ,V-①,V-②」「生徒指導研修①②」「いじめ対策コーディネーター研修①②」「虐待対応研修」「人権教育指導者研修(担当者)」「通級指導教室(言語)担当教員研修」 ◆全国悉皆「幼稚園発達支援教育コーディネーター研修」 ◇該当悉皆「新規幼稚園発達支援コーディネーター研修①②」 ◆免許必修「子どもの変化についての理解」 ◆免許選択必修「教育相談」「ストレスマネジメント」 ◆免許選択「教育相談(不登校対応)」「学校における心理・社会面のアセスメント」「発達支援教育の現状と課題」「ライフステージからみた発達障がい」
		B 1 ②	◆希望「教育相談研修(ピア・サポート、不登校対応)」 ◆初任研④⑨表現	B 2 ②	◆希望「教育相談研修(ピア・サポート、不登校対応)」 ◆6年研②選択研修				
		B 1 ③	◆希望「発達支援教育Ⅰ,Ⅲ,Ⅳ,V-①,V-②」 ◆初任研②配慮を要する幼児理解	B 2 ③	◆希望「発達支援教育Ⅰ,Ⅲ,Ⅳ,V-①,V-②」 ◆6年研②選択研修 ◆悉皆「幼稚園発達支援コーディネーター研修」 ◇該当悉皆「新規幼稚園発達支援コーディネーター研修①②」				
	C よりよい教育を進め、高める力 ① 経営能力 ② 危機管理 ③ 組織力 ④ 家庭・地域等との連携・協働	C 1 ①	◆希望「学級経営研修」 ◆初任研③学級経営 ◆2年研②カリキュラム・マネジメント	C 2	◆希望「学級経営研修」「情報教育研修Ⅰ,Ⅱ」 ◆6年研②選択研修 ③3年間を見通した保育の展開	C 3	◆中堅研①カリキュラム・マネジメント ②組織マネジメント ③主体的な園・学校運営の参画について ◇該当悉皆「幼稚園リーダー教諭研修①②」 ◆免許選択必修「組織マネジメント」「モチベーションとリーダーシップ」「地域とともにある学校とコミュニティー・スクール」 ◆免許選択「園・学校のリスクマネジメントと教職の省察」「園・学校における学校事故等への危機対応」「幼児教育と小学校教育の円滑な連携と接続」「幼児期における教育」	C 4	◆全国悉皆「学校(園)防災リーダー研修」「幼稚園教育課程編成研修」「幼稚園主任研修」 ◆免許選択必修「組織マネジメント」「モチベーションとリーダーシップ」「地域とともにある学校とコミュニティー」 ◇免許選択「園・学校のリスクマネジメントと教職の省察」「園・学校における学校事故等への危機対応」「幼児教育と小学校教育の円滑な連携と接続」「幼児期における教育」
		C 1 ②	◆初任研②危機管理対応(安全・健康) ◆2年研①幼稚園危機管理対応						
		C 1 ③	◆2年目②カリキュラム・マネジメント						
		C 1 ④	◆初任研④家庭との連携						

◆希望研修 : どの教員も希望すれば受講できる研修

◆全国悉皆 : 全国から担当者が参加、園内にて伝達研修を行う

◆希望研修 : どの教員も希望すれば受講できる研修

◆悉皆研修 : 全国から担当者が参加、園内にて伝達研修を行う

◆経験研修 : どの教員も必ずその段階で受講する研修

◇該当悉皆 : 該当者のみが参加する研修

◆推薦研修 : 園、学校、教育委員会より推薦を受けて参加

◆免許状更新講習 : 免許状更新講習で、受講する研修